



虹の里 2025年8月 第251号

発行所 ナルクびわこ湖西 発行責任者 田川鴻平 編集責任者 池本盛雄
〒520-0522 滋賀県大津市和邇中浜 432 平和堂和邇店 2F
TEL・FAX 077-594-0838
Mail to: nalc-kosei.5940838@nifty.com
URL <http://nalc-kosei.o.oo7.jp/>



活動の基本

○ナルクの理念（自立・奉仕・助け合い・生きがい）を、明るく、元気で、楽しみながら実現しよう

活動の目標

○時間預託50%、無料奉仕活動30%、仲間同士の友好・交流20%の活動比率をめざして

移送経費 60 円/kmに

第1回京滋福岐連絡協議会

今年度第1回京滋福岐連絡協議会が6月27日にびわこ湖西拠点事務所で開かれた。

出席者は本部担当理事・和田毅、地区担当理事・中野三郎（福井）、福井地区代表・齋藤惣市他3名、亀岡地区代表・三嶋保和他1名、京都東ローズタウン拠点代表・山崎和章、岐阜拠点代表・山口弘、びわこ湖西代表・田川鴻平、副代表・田村美津子、会計・藤岡睦子、広報・広田美栄子の14名。欠席は3拠点（各務原、土岐、びわこ彦根）。

先ず、和田理事より第30回本部総会の報告がされ、移送について現行ガソリン代50円/kmを10円アップとし、名称を「移送経費」と改める、会計システム変更導入のため、拠点説明会をして行くなどと話された。各拠点からの報告で、会員の高齢化で送迎が難しい、役員の成り手がない（各務原拠点解散の報告あり）、福井拠点ではバランスのとれた会員構成で、今のところ心配ないなどの報告がなされた。

次回は、亀岡拠点主催で12月18日に、2026年度は岐阜拠点主催で9月から10月に開催し、本年度は年1回の開催とすることに決定し、解散した。

（代表 田川鴻平）

会員の動き

会員状況 2025年7月28日時点

入会:なし

退会:1世帯1名 高木 純子 (田川 G)

	2024 年3月末	2025 年(7月)	前年度末差
会員世帯数	120	106	-14
会員数(名)	180	159	-21

時間預託点数・奉仕活動点数報告書2025年6月度

FAX No. 06-6941-5130

拠点コード： 2503
拠点名： びわこ湖西

時間預託点数報告書 表示更新処理月日 2025/06/30												
今年度の前月までの累計(207) 今月合計(144)=累計 (351)												
当月実績	分類	提供活動	生活アド/講師	小計1	コーディネ	提供サボ	事務サボ	事務所提供	小計2	預託点計	利用点	移動点
	点数	23	24	47	1	0	96	0	97	144	22	0
	人数	3	1		1	0	13	0		18	1	0

注 *人数は実数で記入してください(延べ人数でなく)。
*小計1=提供活動+生活アド等+講師等
*合計=小計1+小計2
*年度初めの4月の報告では、前月までの累計は0にしてください。
*利用点数は時間預託活動に於いて、利用した点数です。

*小計2=コーディネート+事務所当番等+事務所提供

奉仕活動点数報告書								
今年度の前月までの累計(203) +今月合計 (111) =累計 (314)								
当月実績	分類	福祉	子育て	環境	その他	小計	拠点活動	合計
	点数	44	0	15	0	59	52	111
	人数	9	0	8	0		13	

注 *人数は実数で記入してください(延べ人数でなく)。
*小計=福祉+子育て+環境+その他
*合計=小計+拠点活動
*年度初めの4月の報告では、前月までの累計は0にしてください。

奉仕活動の分類 活動内容
1、福祉 特養、老健等施設ボランティア、市や社協福祉への協力など
2、子育て ... 乳幼児、学童の保育・支援・あずかり・送迎、家庭教師、農園、玩具病院など
3、環境 河川、道路、公園等の清掃、森林・植樹など
4、その他 ... 災害救助、街頭募金、ガイド、通訳コミュニティづくりなど
5、拠点活動 ... 会報の手配り、イベント、チャリティーバザー、学習、健康づくりなど

8月号 トピックス

- ◆企画 9月16日（火）9：30～ボッツチャ大会を和邇コミュニティーセンターで実施予定
会費 500円徴収 （詳細は9月号でお知らせ）
☆10月グラウンドゴルフ大会・11月秋のピクニックの予定
- ◆8月13・14・15日本部は夏休み
- ◆俳句同好会は8月の例会で閉会とする。
9月の虹の里掲載で最後となります。

エコクラブ



住んでいる町に恩返し
奉仕活動と一緒に楽しみませんか？

【7月の奉仕活動のご報告】

実施日：7月18日金曜日

参加者：6人

朝9時和邇公園のあずま屋集合。前日の雨は上がりごみ拾い日和でした！

いつものラジオ体操をしてから駐車場のごみ拾いへ。先月と同じ場所です。先月に随分拾ったので、たばこの吸い



がらは少なかったですが、お菓子の袋とかがまとめて放置されていました。みんなの公園なのでごみは持ち帰りましょう!!

ついでに階段の雑草を取って、すっきりさせました。公園に来てくれる人に気持ちよく使ってほしいですからね。暑いので1時間ほどで終了し、お茶タイムを楽しんで帰りました。



【次回の清掃活動】

8月はお休みです

9月は19日を予定しています。

泉 090-XXXX-YYYY

活動に協力していただける方はご連絡下さい。 エコクラブ花 LINE ⇒



おしゃべりサロン9月開催予定

- 開催月日：9月6日（土）
- 開催時間：13：30～15：30
- 開催場所：平和堂和邇3階レンタルルーム
- 会費：200円・飲み物他

* 8月は中止しました

（田川鴻平）



8月、9月の出納日

出納日	8月25日(月)	9月22日(月)	10:00~12:00	ナルク事務所
	8月31日(日)	9月30日(火)	10:00~12:00	ナルク事務所

会議・集会のお知らせ



8月	地区別月例会	—	—	日時は各地区の自主判断
	新入会員説明会	14日(木)	10:00~12:00	ナルク事務所
	幹事会・運営委員会	25日(月)	10:00~12:00	ナルク事務所
9月	地区別月例会	—	—	日時は各地区の自主判断
	新入会員説明会	11日(木)	10:00~12:00	ナルク事務所
	幹事会・運営委員会	22日(月)	10:00~12:00	ナルク事務所



ボッチャ 練習日

8月	9月	時間	会場
休み	11日(木)	13:30~15:30	真野北支所
休み	未定	14:00~16:00	和邇コミュニティーセンター



同好会日程表(8月・9月)

同好会の名称	開催日時・場所			講師・世話役
	8月	会場	9月	
絵画教室	休会～	—	未定	刈 谷 拓 爾
食いしん坊 クラブ	休会	—	17日(水) 9:30～12:30	田 川 鴻 平
健康麻雀	4日・11日・18日 25日(月) 13:00～	真野北公民館	1日・8日・15日 22日(月) 13:00～	田 中 竹 志
虹の里 句会	休会	—	閉会	青 野 邦 彦
ふらっとサロン	休会	—	11日(木)ボッチャ 体験 25日(木) 13:30～15:30	清 水 俊 雄
パソコン・ スマホクラブ	27日(水) 10:00～12:00	ナルク事務所	24日(水) 10:00～12:00	萩 村 充 宏
健康体操と ピンポン	7日・14日・21日・ 28日(木) 13:00～	伊香立環境 交流館2階	4日・11日・18日・ 25日(木) 13:00～	泉 高 橋 郁 夫 昌 平
フォト&ウォー キング・クラブ	休会	—	未定	内 田 晴 己
ぶら歩き	休会	—	未定	渡 上 辺 秀 雄 田 忍 子
古代近江を 学ぼう会	休会	—	11日(木) 14:00～16:00	池 本 盛 雄

《虹の里句会》令和七年七月紙上例会作品

季題Ⅱ自由

長刀に亡母の名のあり終戦忌 なぎなた はは 青野あくね

〔評〕格調のある句です。季語は終戦忌。

弱冷車優先席の譲り合い 八木 賀壽

〔評〕涼しさのなかの温かさがさり気なく感じ取れる

良い句になりました。季語は弱冷。

蛍ひとつ仄かに光る網戸越し 青野 智翠 ほの

〔評〕網戸越しの蛍との交流、良い情景ですね。

季語は蛍。

《選者吟》

放牧の駒踏みしだく青芒 坂本美智子

虹 種子島に鉄砲が伝来

天文12年（1543）8月25日、アントニオ・ダ・モタ、フランシスコ・セイモトラ3人のポルトガル商人が明の海賊で倭寇の首領、王直（？～1557）の海賊船に乗ってタイから明の貿易港、寧波に向う途中、台風のため、大隅国種子島の西村小浦に漂着し、鉄砲を伝えた。この時の会話は王直と漢字のよくわかる西村織部丞との間で筆談で行なわれた。ポルトガル人の小銃伝来を記した「鉄砲記」の中の「儒生（儒学者）王峯」というのは、王直のことで、これはポルトガル船ではなく、中国の密貿易船だった。ポルトガル商人は明国に銃を密輸しようとしていたらしい。乗っていた船を「ニユンカ」と呼び、それを王直が「戎克」と筆記した。それがいつの間にか「ジャンク」と呼ばれるようになったのだが、「戎克」は中国語では「ジャンク」とは読めない。

領主の種子島時堯（ときたか）が彼らと面会した時、2人が長さ33尺（90cm）ほどの重い棒のようなものを持っていた。それが大きな音を出し、鉛の玉を発射させるのを見た時堯は、2挺とも大金で買い取り、火薬の調合法を家臣に学ばせた。やがて泉州堺の商人、橘屋又三郎が来島し、その製法を学んで帰り、堺で鉄砲の生産を始め、「鉄砲又」と呼ばれた。1550年頃、近江国国友村（長浜市国友）でも鉄砲製造が開始された。1571年には織田信長が大筒2丁を国友に発注している。（池本）

賛助会員として、糖尿病クリニック堅田殿の登録を頂いております。